

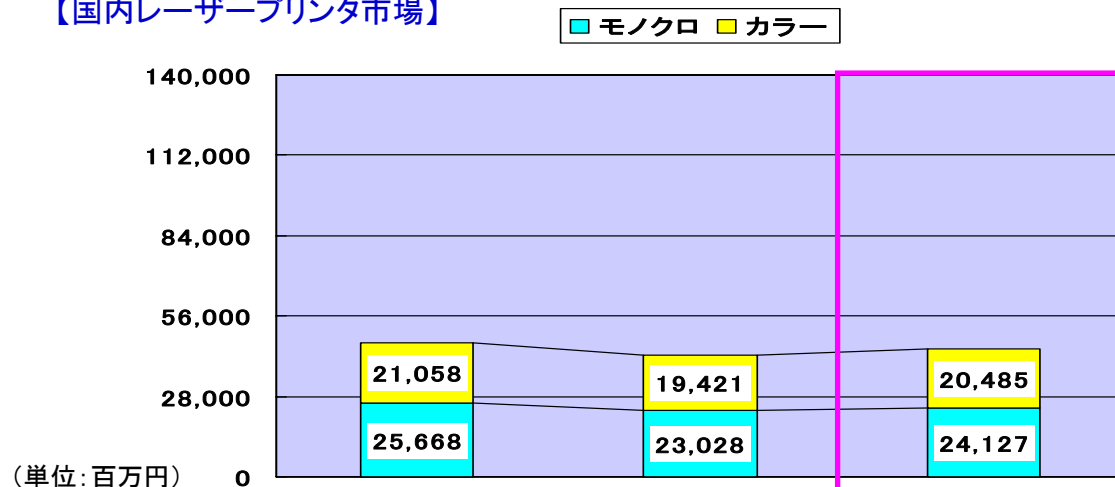
2006年12月期中間決算説明会

2006年8月18日

ハイブリッド・サービス株式会社

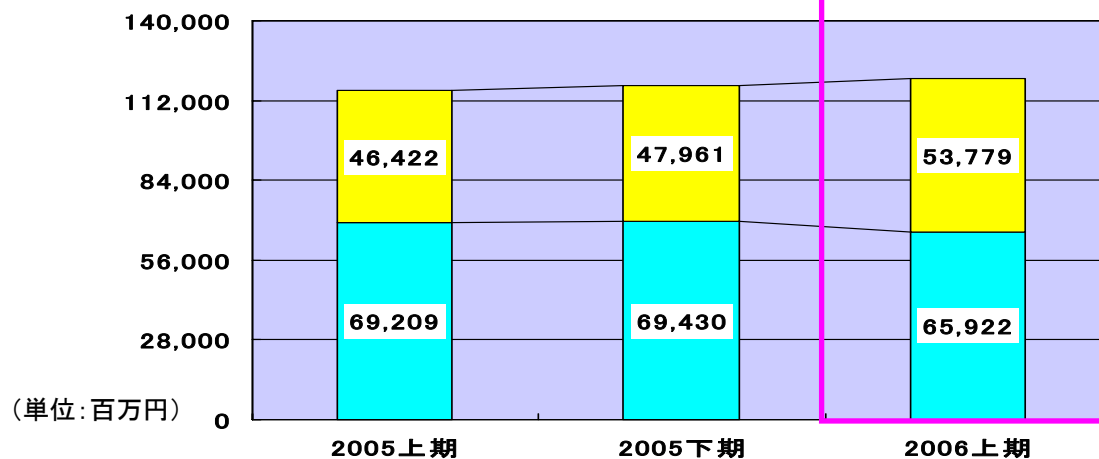
2006年上期マーケットサマリー

【国内レーザープリンタ市場】



本年上期のレーザープリンタ市場はカラープリンタへのシフトに一服感が出て、モノクロからモノクロへ・カラーからカラーへのトレンドが主流になりつつある

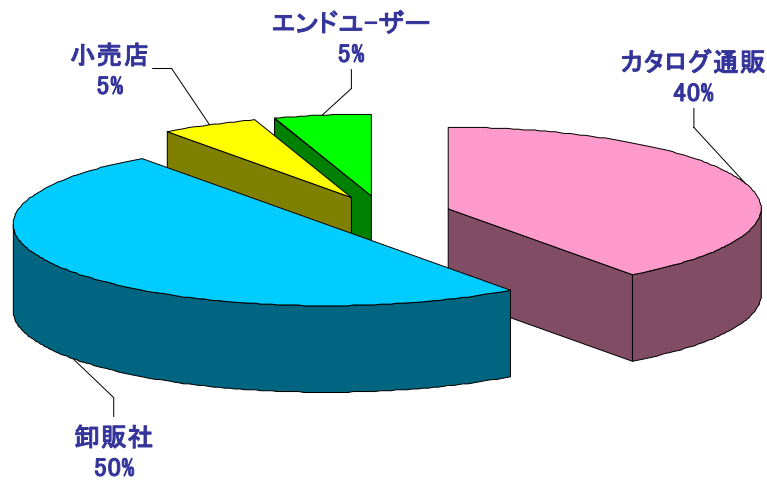
【国内トナーカートリッジ市場】



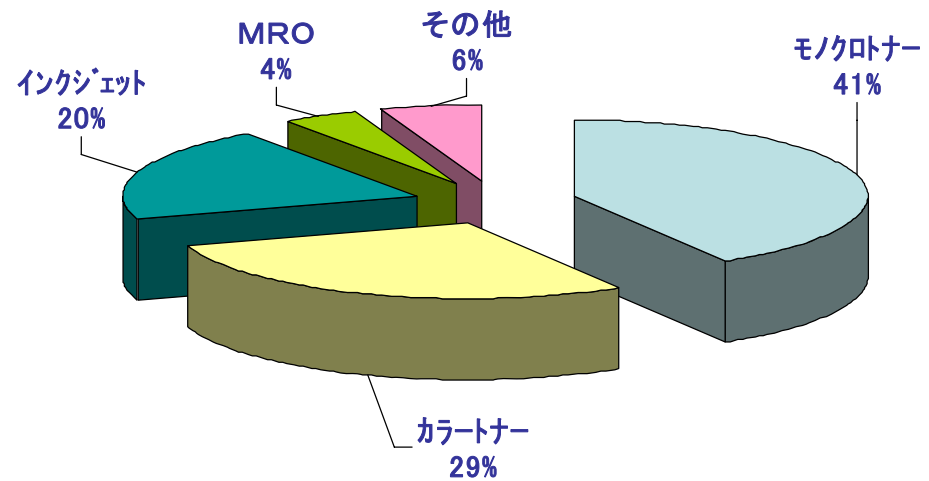
本年上期のトナーカートリッジ市場はモノクロはプリンタのリプレイス需要のみで新規需要が無いいため減少カラーは逆にプリンタ稼働台数の増加により2桁の伸びを示した模様

※本資料は市場調査会社「BNS株式会社」の資料より抜粋しており、金額はメーカ出荷ベースをもとにしております

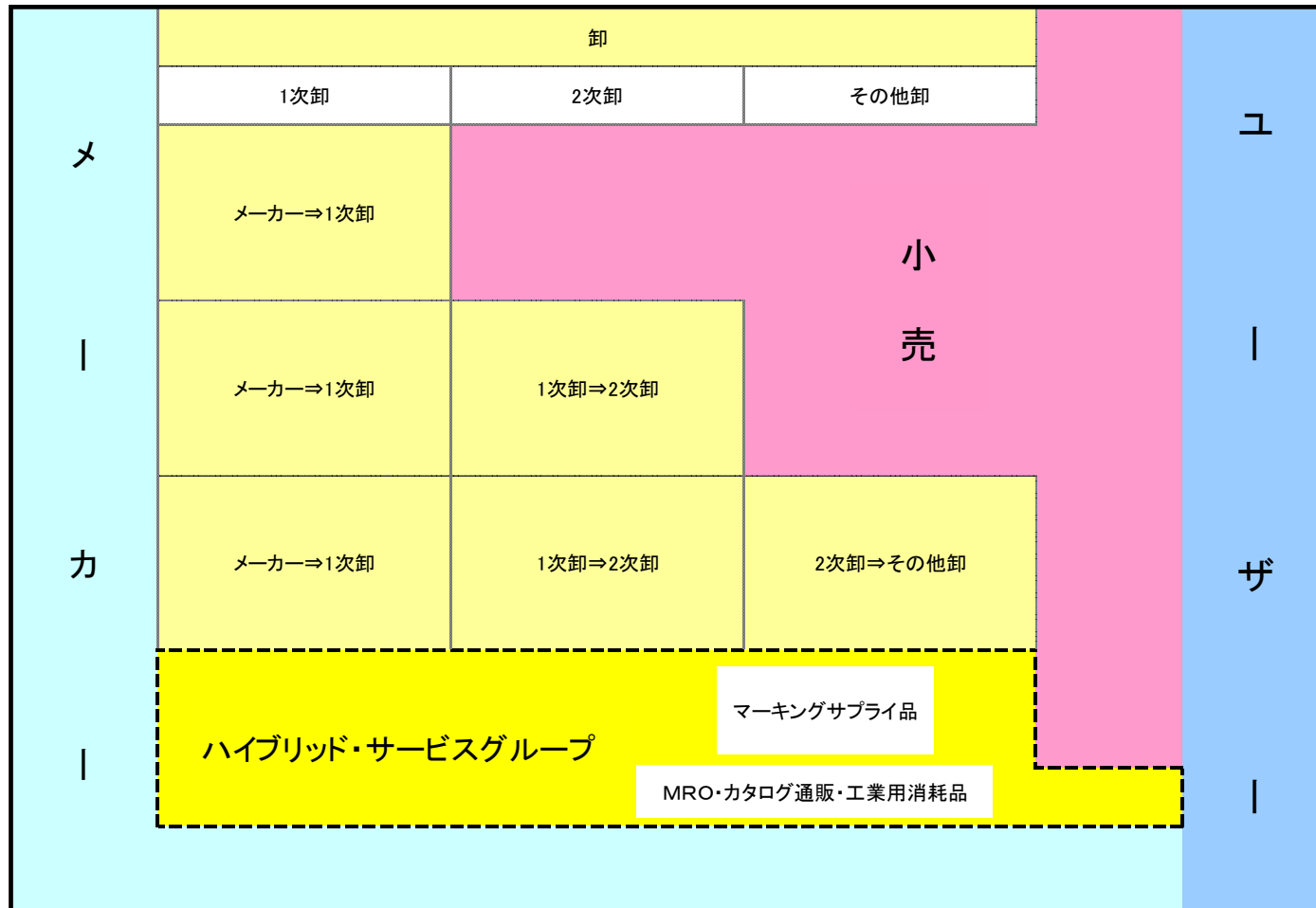
■■ 販売チャネル別売上構成 ■■



■■ 商品別売上構成 ■■



流通形態



2006年12月期中間決算について

2006年12月期中間連結要約損益計算書

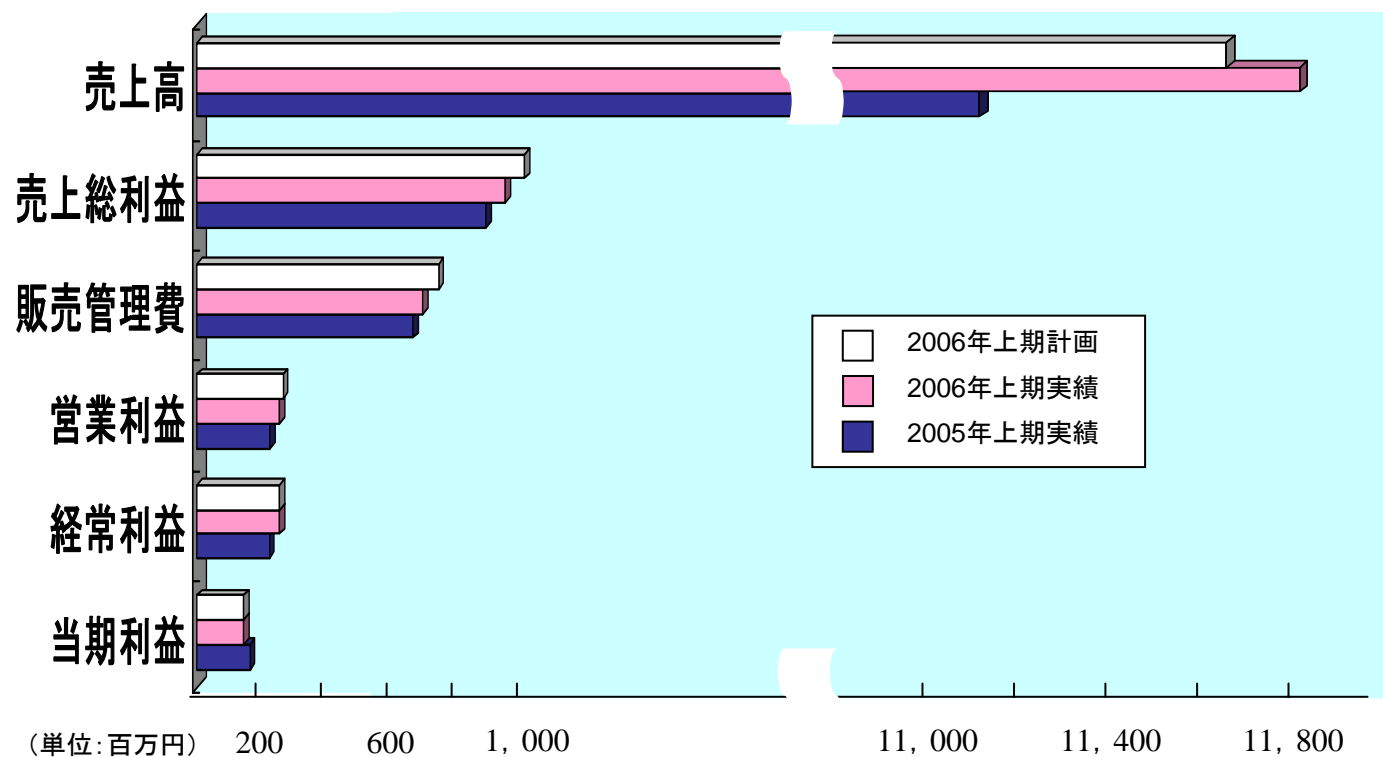


■連結■

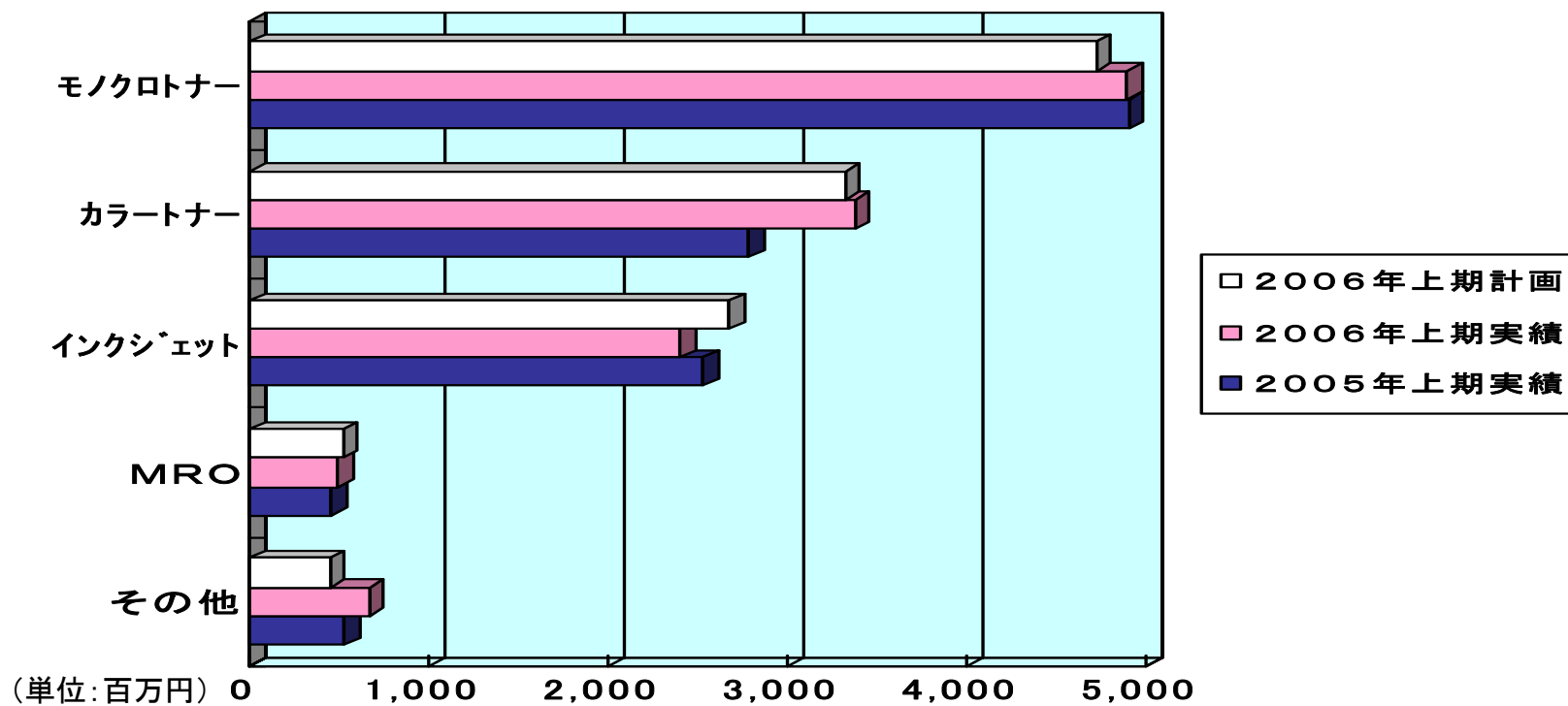
(単位：百万円)

	2006年12月 中 間 期	2005年12月 中 間 期	前年同期比	期 初 予 想
売 上 高	11,822	11,190	105.6%	11,678
モノクロトナー	4,887	4,887	100.0%	4,713
カラートナー	3,370	2,803	120.2%	3,319
インクジェットカートリッジ	2,399	2,527	94.9%	2,670
M R O	499	455	109.6%	525
そ の 他	665	516	128.8%	451
売 上 総 利 益	1,001	938	106.7%	1,063
販 売 管 理 費	733	701	104.5%	784
営 業 利 益	268	237	113.0%	279
経 常 利 益	267	234	114.1%	267
当 期 純 利 益	152	172	88.3%	151

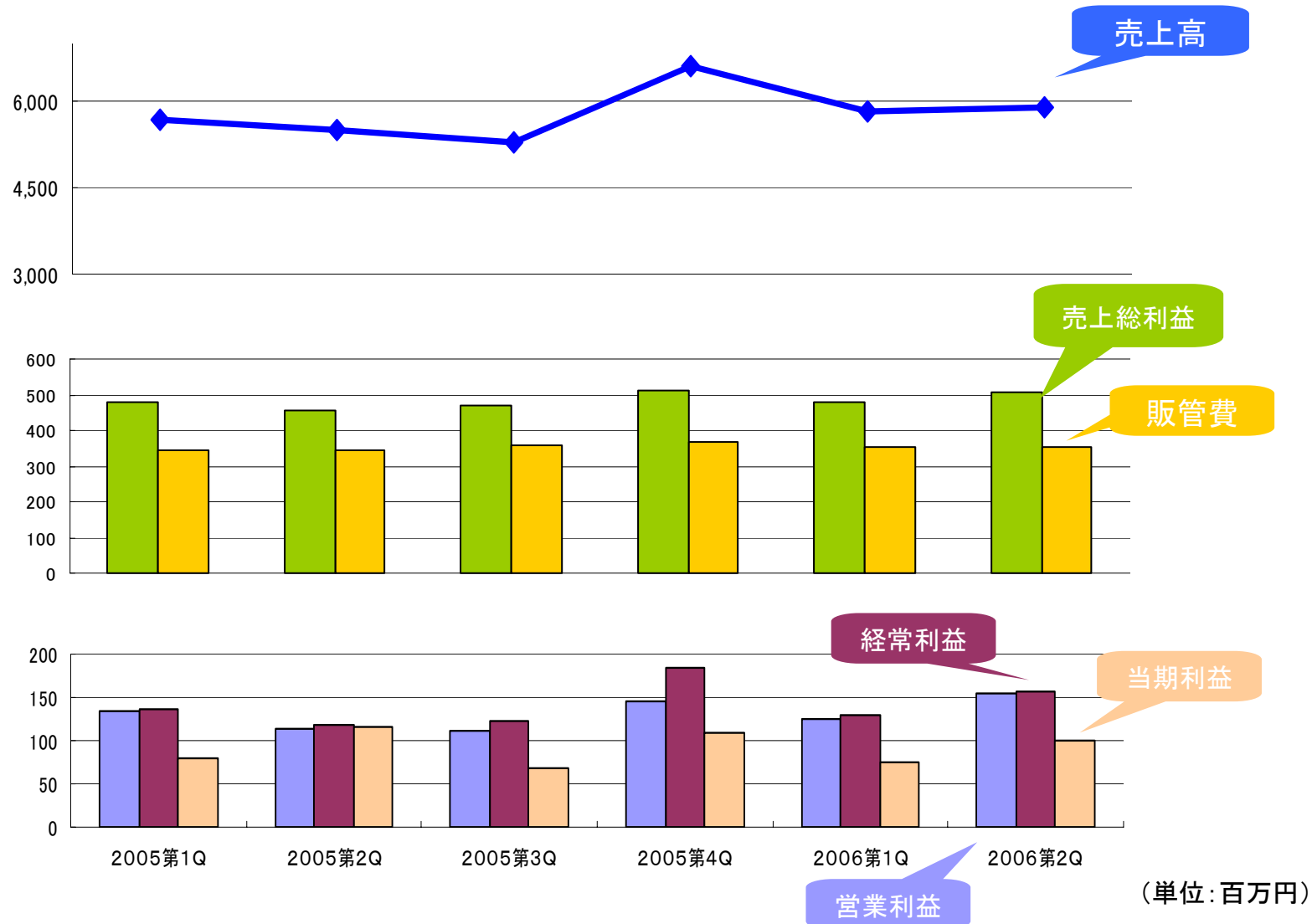
■ 連結 ■



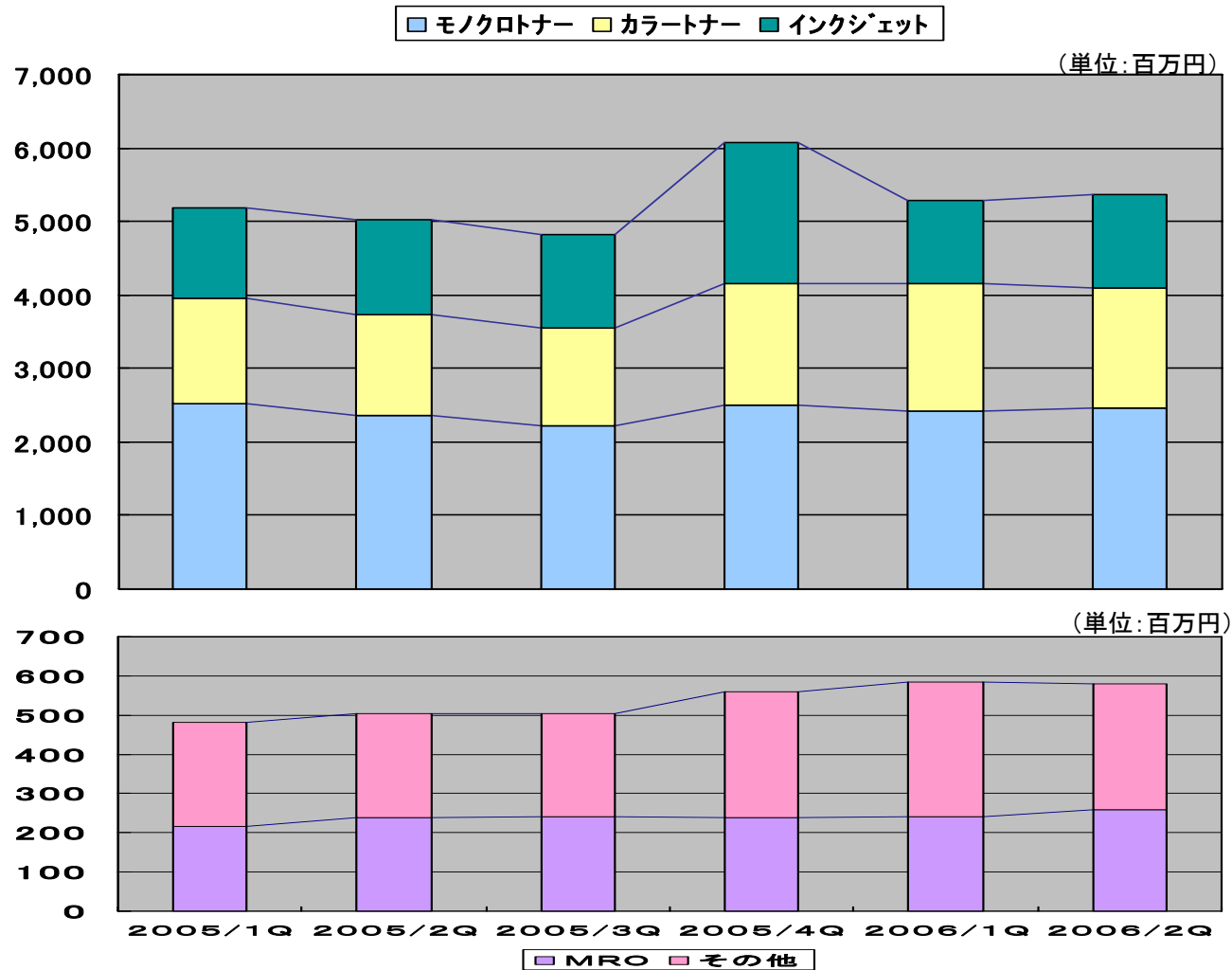
■ 連結 ■



業績推移 (四半期)



商品別売上高推移（四半期）



2006年12月期通期業績見通し

①カテゴリーマネージメントの徹底による利益率の改善

②新規顧客開拓の更なる強化

③コスト意識の徹底による販管費の抑制

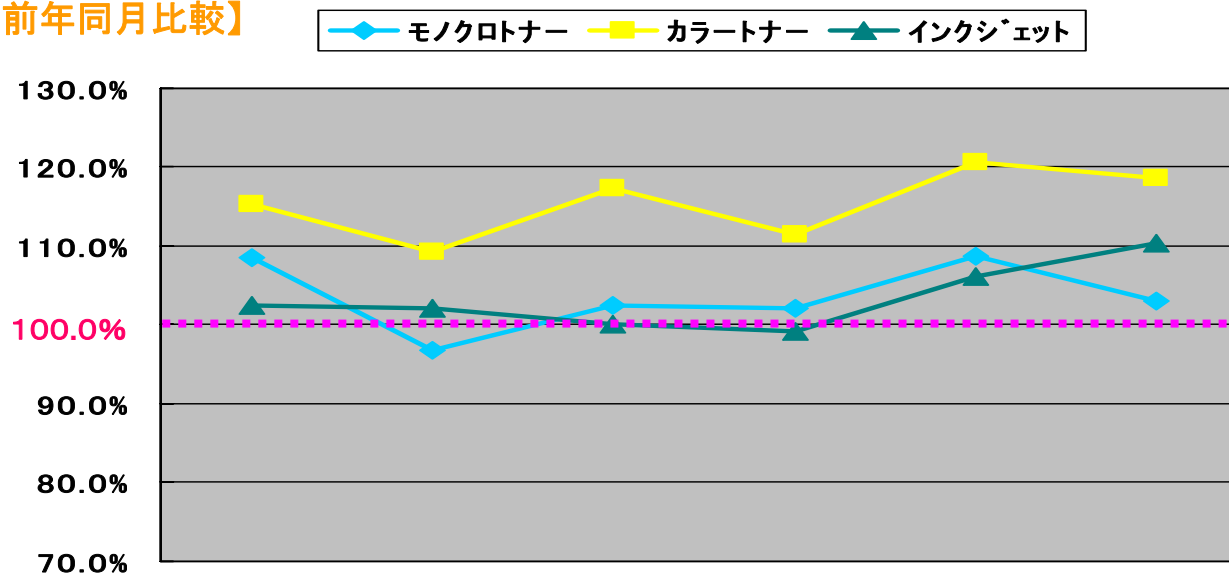
④M&Aによる事業ドメインの拡大

⑤海外事業の強化

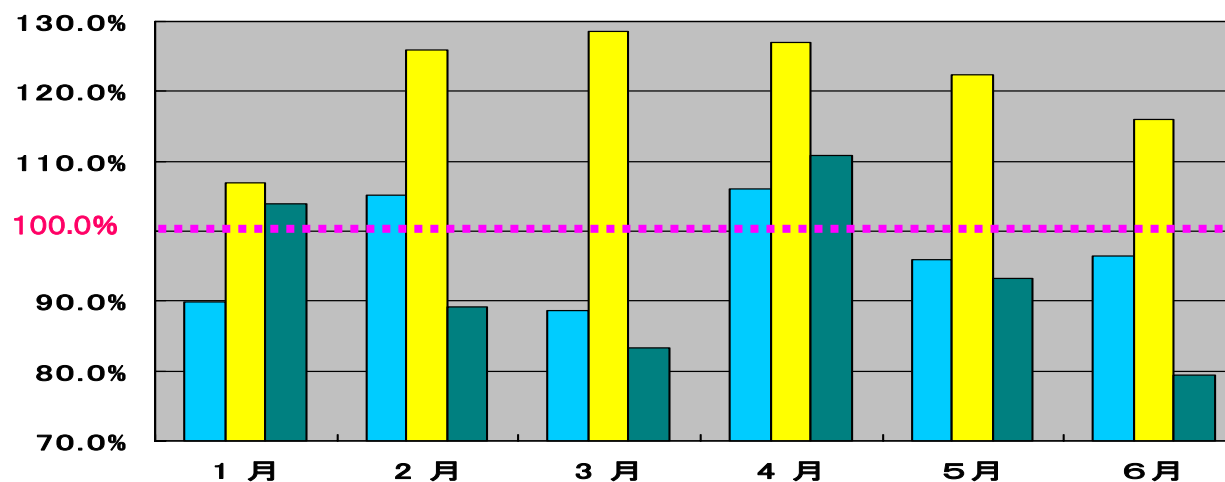
①カテゴリーマネージメントの徹底による利益率の改善



【販売単価前年同月比較】

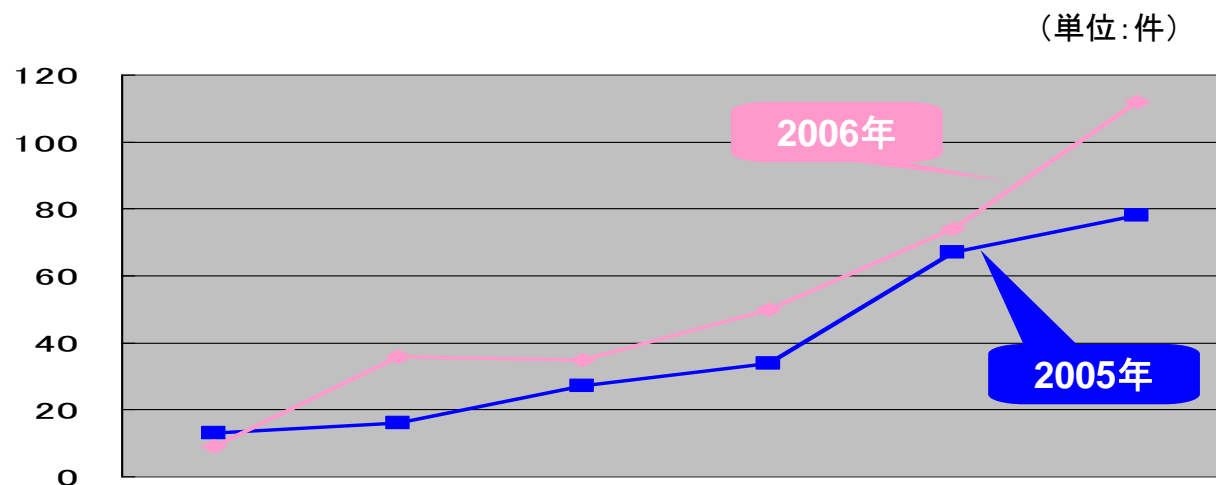


【販売数量前年同月比較】

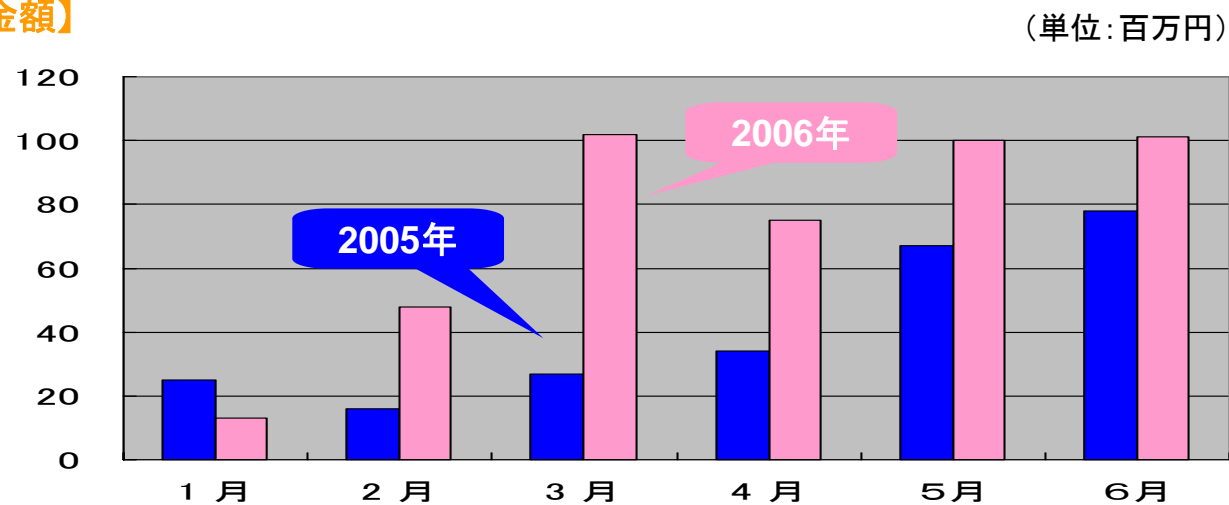


②新規顧客開拓の更なる徹底

【獲得件数】

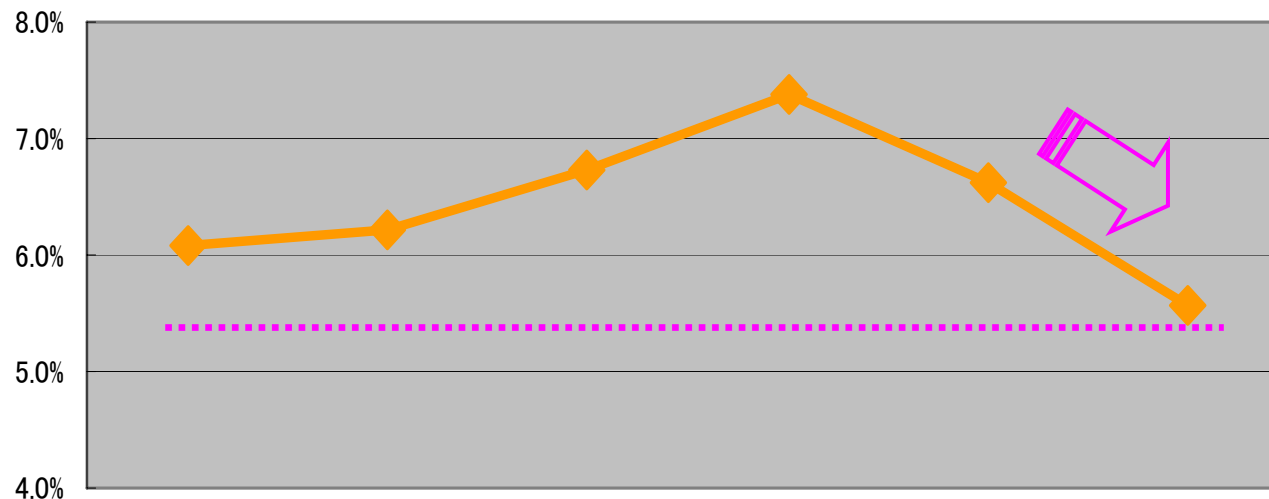


【売上金額】

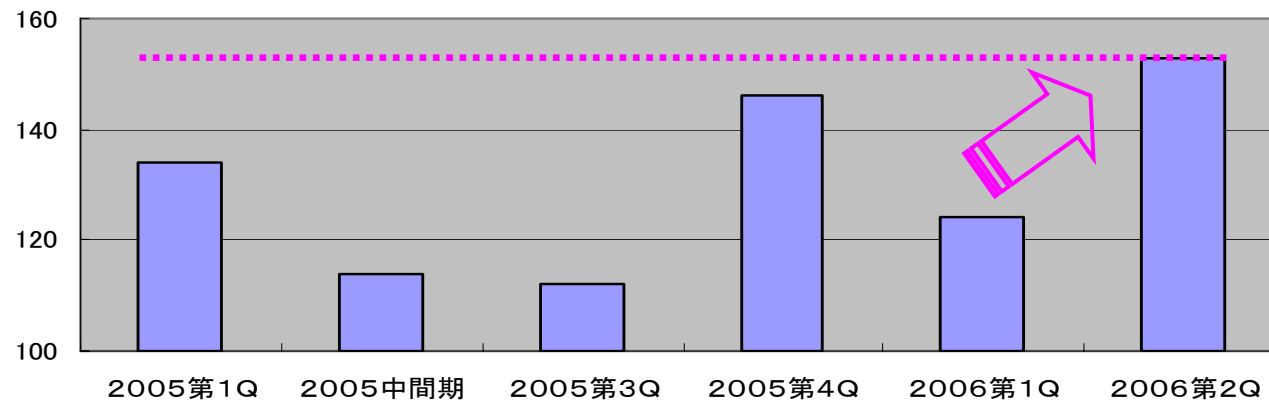


③コスト意識の徹底による販管費の抑制

【売上高販管費比率】

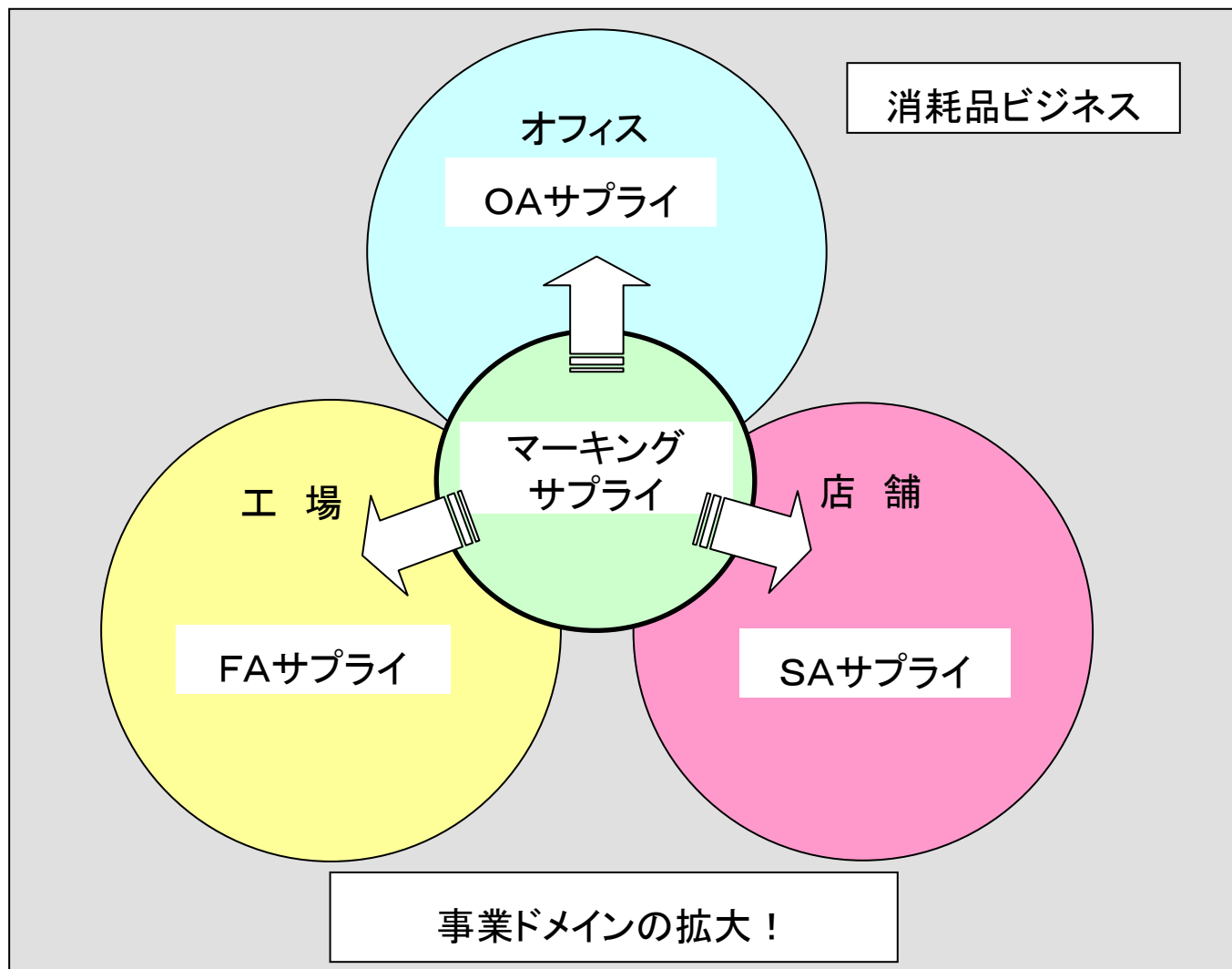


【営業利益】



(単位:百万円)

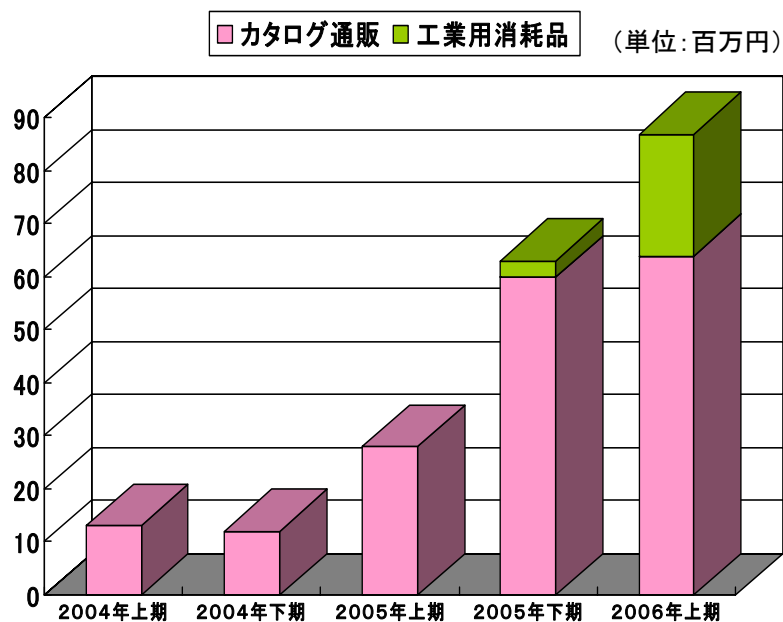
④M&Aによる事業ドメインの拡大



東京中央サトー製品販売の主な取扱商品

<p>バーコード プリンタ</p>	
<p>ハンド ラベラー</p>	
<p>消耗品</p>	

⑤海外事業の強化



【カタログ通販】

コスト重視の販売方法に転換

【工業用消耗品】

カタログ通販より人員の一部シフトを行い、利益率の高い工業用消耗品(空圧機器)の販売に注力

【物流新会社】

本年9月 中国上海市に小物商品向け小口配送に特化した物流会社を設立 主に日系企業をターゲットに営業を展開予定



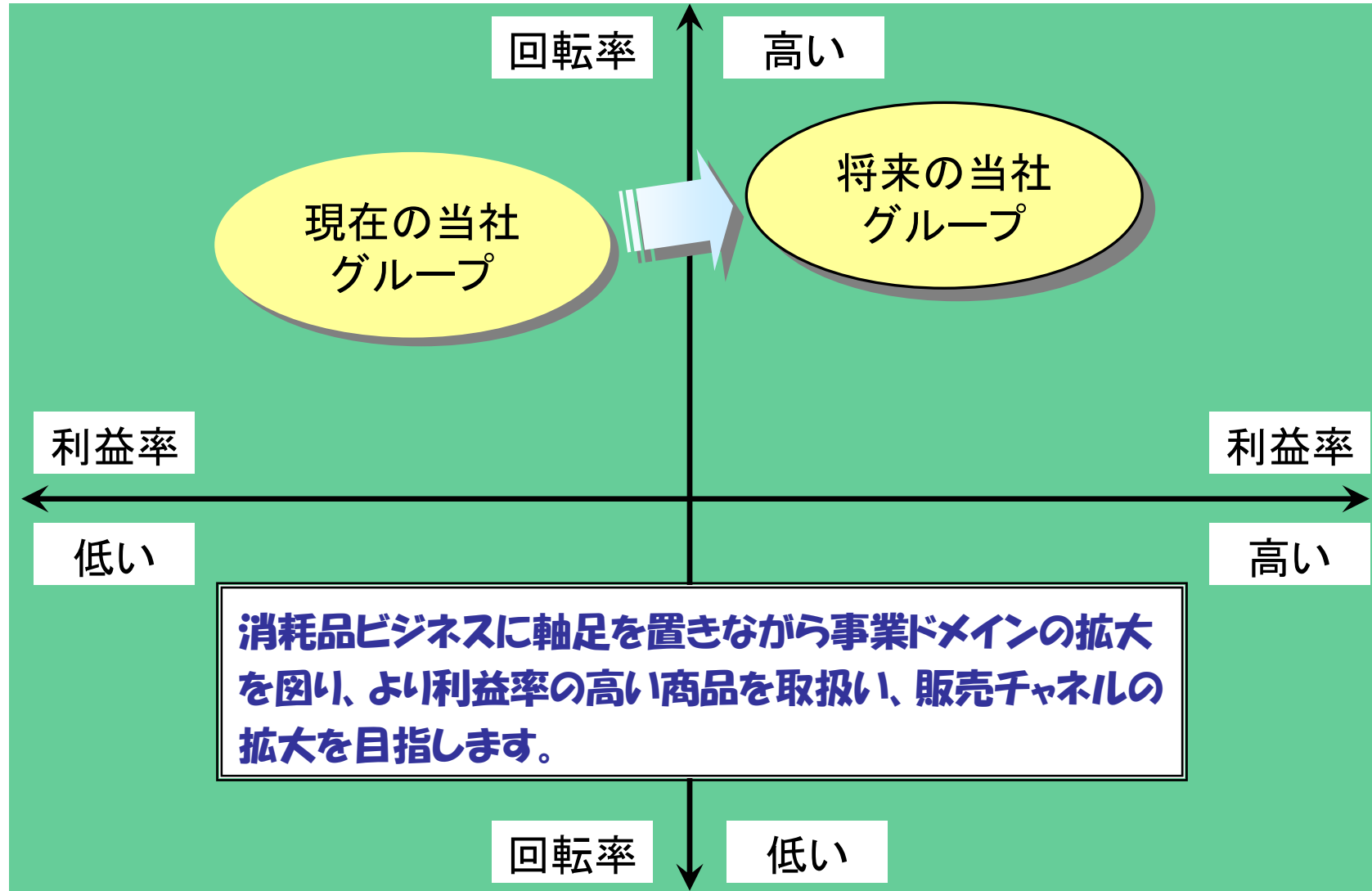
2006年12月期通期予想



■連結■

(単位：百万円)

	2006年12月 通 期	2005年12月 通 期	前 年 同 期 比 較
売 上 高	24,427	23,159	105.5%
モノクロトナー	9,320	9,614	96.9%
カラートナー	6,748	5,782	116.7%
インクジェットカートリッジ	5,640	5,714	98.7%
M R O	1,725	933	184.7%
そ の 他	994	1,116	89.1%
売上総利益	2,258	1,929	117.1%
販売管理費	1,618	1,448	111.7%
営業利益	640	481	133.1%
経常利益	609	526	115.8%
当期純利益	352	333	105.7%



注意事項

- ・この資料には、ハイブリッド・サービスの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- ・これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込です。
- ・また経済動向、市場需要、為替変動、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も含んでおります。実際の業績は当社の見込とは異なることもあります。

IR窓口

所在地

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町二丁目2番地 共同ビル5F

担当：取締役管理部長 道下寛一

経営企画室長 田淵幸男

TEL:03-3512-2813

FAX:03-3262-6299

Mail:ir@hbd.co.jp